

木造住宅に係る耐震化促進講演会を開催します

県及び県内全市町村が参画する「建築物の耐震化促進に係る市町村連絡会議」では、地震に備えた木造住宅の耐震改修の必要性和有効な耐震改修手法等について、専門家がわかりやすくお伝えする講演会を開催します。

講演会 **あなたの住まいは大丈夫？**
～地震に備えたわが家の耐震化～ **無料**

日時：平成21年10月14日(水) 13:30～16:20

場所：やまと郡山城ホール(大和郡山市北郡山町211-3)

講師：名古屋大学大学院 教授 福和伸夫氏
(社)日本構造技術者協会関西支部

木造住宅レビュー委員長 榎原健一氏

問合せ先

奈良県土木部まちづくり推進局建築課建築審査係
TEL 0742-27-7561



講演会開催風景
(昨年度)



◆ 協議会会員の皆様のご参加をお願いします ◆

耐震技術者派遣事業を実施しています(活用のお願ひ)

県では、特定建築物(多数の者が利用する建築物で大規模なもの)の所有者等の団体が開催する耐震診断・耐震改修に関する研修会等における講演や専門的な相談に応じるために**建築構造に関する専門技術者を派遣**する事業を実施しています。

奈良県建築課建築審査係
TEL 0742-27-7561
までご連絡ください。

年度	年月日	団体名	研修会等名称
18	開催回数 3回		
19	開催回数 8回		
20	開催回数 5回		
21年度	H21. 7. 11	NPO法人奈良県不動産コンサルティング協会	研修会
	H21. 8. 5	奈良県教育委員会事務局 学校支援課	説明会
	H21. 9. 1	奈良県農業協同組合	防災訓練

派遣依頼 募集中
(H21予定: 8回)

◆◆◆ 積極的な活用をお願いします ◆◆◆

【お知らせ】

奈良県建築課ホームページ内に

「奈良県住宅・建築物耐震化促進協議会」のページを作成しました。

◆現在、ニュースレター第1号から第9号を掲載しておりますので、ご参照ください。

奈良県耐震化協議会



発行日：平成21(2009)年9月

奈良県土木部まちづくり推進局建築課
〒630-8501 奈良市登大路町30
TEL : 0742-27-7561
FAX : 0742-27-7790

奈良県住宅・建築物 耐震化促進協議会

ニュースレター

No. 9

平成21(2009)年9月発行



《平成21年度総会 開催風景》
(H21.6.5 於:奈良県文化会館)

《耐震改修事例》
奈良信用金庫本店(大和郡山市)



平成21年度 奈良県住宅・建築物耐震化促進協議会 総会・講演会

◆今年度の総会を開催しました。

- 日時：平成21年6月5日（金）
- 場所：奈良県文化会館 集会室AB
- 当日は、28団体の委員（参画40団体）及び県庁内関係課の出席のもと、以下の議案の審議を行いました。

- 《議案1》 平成20年度活動報告について
- 《議案2》 平成21年度活動計画（案）について

◇上記議案の審議を行い、原案のとおり承認されました。



◆総会に引き続き、地震防災、耐震化に関する講演会を開催しました。

演題：大地震に備え耐震化を！
講師：福和 伸夫 教授（名古屋大学大学院）

【講演内容の概要】

- ・近い将来必ず発生すると言われる、東海・東南海・南海地震や首都直下地震に代表される大規模地震は、国家予算規模の被害額が想定され、日本社会を破綻させる規模となることが予想される。
- ・過去数百年、大規模地震が発生していない場所（奈良等）も直下型地震に襲われる可能性はある。
- ・建築物の耐震改修等をはじめとする減災対策が地震から自分や家族、社会を守るということを、①理解して②納得して③我が事と思い④決断して⑤実践する必要性を訴える内容の講演が行われました。



平成21年度 活動計画

奈良県

○奈良県耐震改修促進計画の推進

【民間建築物】

① 建築物の耐震化普及事業の実施

- ・県民向け講演会の開催
- ・小学校出張講座の開催
- ・ニュースレターの配布 等

② 既存木造住宅耐震診断支援事業の実施

③ 既存木造住宅耐震改修支援事業の実施

④ 特殊建築物等耐震診断支援事業の実施

⑤ 耐震技術者派遣事業の実施

【公共建築物】

⑥ 建築物耐震化整備プログラムに沿った県有建築物の耐震化促進

市町村

⑦ 各市町村耐震改修促進計画の策定に努めるとともに、①～④の事業実施が図れるように努める

建築物所有者団体等

⑧ ①の事業実施に向けて団体会員への周知に努める

④及び⑤の事業の活用が図られるよう団体会員への周知に努める

耐震診断・耐震改修事例の紹介

《耐震診断の事例》

JAならけん電算部事務所

所在地：大和郡山市発志院町
構造：鉄筋コンクリート造
階数：3階建て
延床面積：2,942.76㎡
竣工時期：昭和56年
耐震診断調査期間：3日間（H20.1.25～27）
診断経費概算：約375万円

【所有者コメント】
竣工後25年以上経過し、建物の内・外部とも多数のびび割れが確認できる状況であったため、耐震性に対して不安を抱いていました。現地調査で耐震性にはそれほど影響ないと判断していただき、耐震診断結果では「耐震性能を満足している」と判定していただきました。業務内容上、安全性の確保は重要と再度認識いたしました。



耐震診断を行った結果、目標値に対しての耐震性能は満足できる結果となった。

◇診断結果：I_s（構造耐震指標）1.18（X方向）・0.77（Y方向）>0.75（目標値）=0.60×1.25（重要度係数）

《耐震改修の事例》

奈良信用金庫 本店

所在地：大和郡山市南郡山町
構造：鉄筋コンクリート造
階数：4階建て
延床面積：1,896.89㎡
竣工時期：昭和55年3月
耐震診断調査期間：1日間（H19.6.24）
耐震改修工事期間：3ヶ月間（H19.9～11）

【改修概要】

短柱となっている柱にスリットを設けることにより、建物の偏心を少なくすること、柱の早期破壊（脆性破壊）を防ぐ。

【所有者コメント】
外壁改修工事の内、耐震改修工事として実施。北側の目立たない外壁にスリットを4箇所設けるだけの軽微な工事により、耐力の向上が行われました。改修工事は業務を行いながらの施工であるため、来客者を含む業務関係者の動線と工事関係者の動線を常に区別して、騒音・振動・塵埃・臭気などの発生が最小限になるよう施設環境の維持に配慮しました。特に騒音・塵埃が問題になるスリット工事は土日に施工しました。また、「防災・安全・環境」のほか「防犯対策」が最優先課題でありました。



耐震診断を行った結果、目標値に対しての耐震性能は満足できる結果となった。

◇診断結果：I_s（構造耐震指標）0.82（X方向）・0.67（Y方向）>0.60（目標値）

しかし、現行の建築基準法で想定している地震動と実際に保有している耐力を比較すると、1階において不足するため、耐震性能を向上させる改修工事（スリット）を実施。

